

八日市高校図書委員会おすすめ本

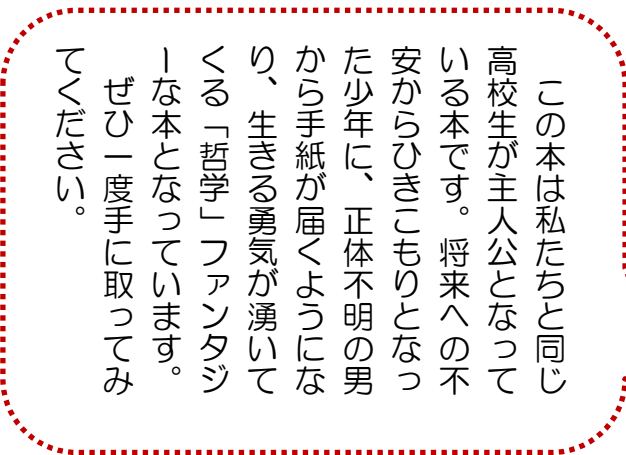
図書委員会図書館だより班発行・2018年3学期



傷物語

西尾維新

この本は、小説家・西尾維新さんの代表作品「物語」シリーズの時系列的に最初にあたる作品で、映画化もされています。主人公の阿良々木暦が高校の春休みに怪異に巻き込まれていく物語です。ギャグ要素やバトル要素やシリアス要素があり、いろんな人が楽しんで読むことのできる小説です。



きみはなぜ
生きているのか?

中島義道

この本は私たちと同じ高校生が主人公となっている本です。将来への不安からひきこもりとなった少年に、正体不明の男から手紙が届くようになり、生きる勇気が湧いてくる「哲学」ファンタジーな本となっています。ぜひ一度手に取ってみてください。

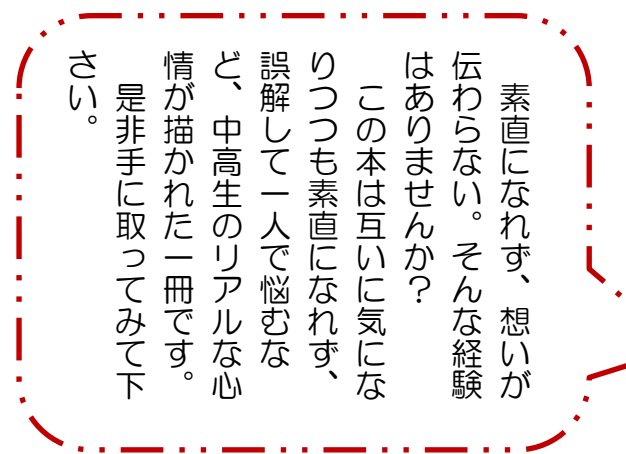


アルジャーノンに
花束を

ダニエル・ケイス

この本は、知的障害者チャーリーが臨床試験で急激に知能を高め、周囲との関係性がめまぐるしく変化していく様子をチャーリーの一人称視点で書いたSF小説です。

人生にとって、本当に大切なものは何か、考えさせられる作品です。



君に恋をするなんて、
ありえないはずだった

筏田かつら

素直になれず、想いが伝わらない。そんな経験はありませんか？
この本は互いに気になりつつも素直になれず、誤解して一人で悩むなど、中高生のリアルな心情が描かれた一冊です。是非手に取ってみてください。

